

第23回日本神経理学療法学会学術大会

最優秀賞

「脳卒中後体幹機能評価の統合的構造解明
—多尺度因子分析とRasch解析による新評価モデル—」

畿央大学大学院健康科学研究科
神経リハビリテーション学研究室

田上 友希 先生

根拠と反証
エビデンスのプラッシュアップ

第23回日本神経理学療法学会学術大会

優秀賞

- ・「脊髄小脳変性症における運動学習への小脳下後葉の特異的寄与：深層学習に基づく解析」
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター身体リハビリテーション部
板東 杏太 先生
- ・「重症虚血性脳卒中患者における注視偏倚と体幹起居能力は脳卒中関連肺炎を独立に予測する」
トヨタ記念病院リハビリテーション科
本川 剛志 先生
- ・「スペクトログラム形状特徴量を用いた定常歩行からのパーキンソン病のすくみ足の識別：横断研究」
西大和リハビリテーション病院リハビリテーション部
寺澤 雄太 先生

第23回日本神經理学療法学会学術大会

奨励賞

- 「小脳性運動失調歩行における方向特異的・速度依存的な体幹制御特性の定量的解析」
畿央大学大学院健康科学研究科神経リハビリテーション研究室

山崎 雄一郎 先生

- 「歩行速度に制限を有する回復期脳卒中者の歩行速度に対する身体活動の量反応関係」
埼玉医科大学保健医療学部

清水 夏生 先生

- 「脳卒中片麻痺患者のAssociated Reaction評価法の妥当性検討」
順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学講座

實光 遼 先生

- 「脊髄損傷者に対する日本語版PASIPDの信頼性および妥当性の検証」
慶應義塾大学医学部整形外科学教室

澤田 智紀 先生

- 「歩行時視線制御の特異的代償戦略—脳卒中患者における機能・能力と視線パターンの関連」
畿央大学大学院健康科学研究科

堀 めぐみ 先生

根拠と反証
エビデンスのプラッシュアップ

第23回日本神経理学療法学会学術大会

貢献賞

1位 千里リハビリテーション病院

1位 国立精神・神経医療研究センター病院

第23回日本神経理学療法学会学術大会
Instagramフォトコンテスト
大会長賞

朝ラン交流 未来へ...走り出しました！！



アカウント名 : kazuhiro_tokuda
阪和記念病院リハビリテーション部
徳田 和宏 先生